

高速PLCモデムをご利用いただき、ありがとうございます。

この「接続設定ガイド」では、はじめて高速PLCモデムをお使いになる方のために、基本的な説明をしています。



サービス内容、接続・設定・故障に関するお問合せ

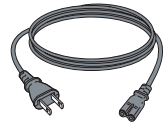
ご契約のプロバイダのお客さま窓口にご連絡ください。

1 箱の中身をチェックしよう

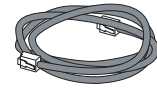
ご使用前に不足品がないかご確認ください。



高速PLCモデム 1台



電源コード 1本
(黒色, 約1m)



LANケーブル 1本
(RJ-45, ストレート,
黒色, 約1m)



取扱説明書 1冊

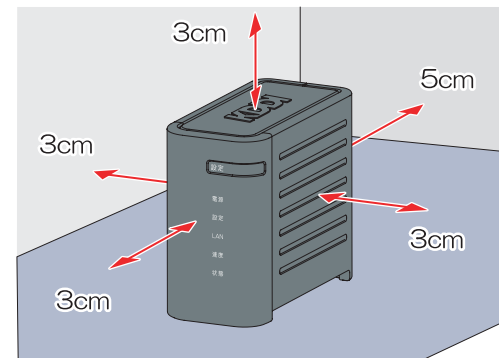


接続設定ガイド 1枚
(本紙)

2 設置場所について

本商品は縦置きで使用し、設置面以外は3cm（背面は5cm）以上の空間を確保してください。

- 注意 横置きや重ね置きで使用しないでください。
- 注意 上にもものをのせないでください。



3 PLCの準備をしよう

高速PLCモデムを初めてご使用になる場合は、以下の手順で暗号化の設定をしてください。設定は2台1組で操作します。2台目の高速PLCモデムもご用意ください。

- 注意 暗号化の設定が完了するまでは、電源コードは抜かないでください。

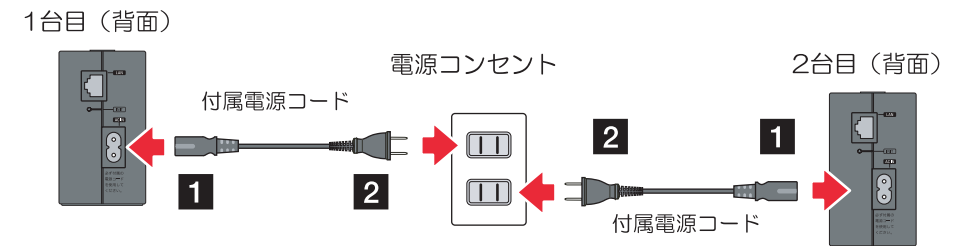
1 電源コードを接続する。

高速PLCモデム背面の電源端子と付属電源コードを接続します。

2 壁面の電源コンセントに接続する。

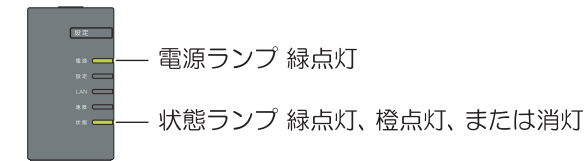
2台の高速PLCモデムを同じ電源コンセントに接続します。

Memo 壁面の電源コンセントは、実際に使用する場所でも構いません。



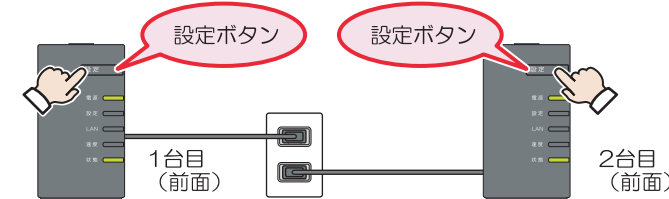
3 ランプ状態を確認する。

起動完了のランプ状態を確認します。

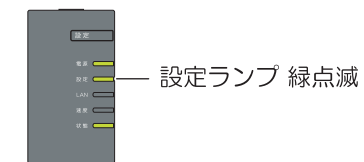


4 設定ボタンを押す。

1台目、2台目の設定ボタンを、ほぼ同時に1秒程度押し、手を離します。

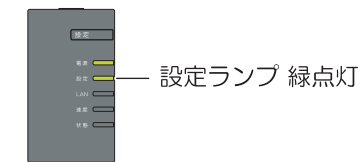


2台とも設定ランプが緑点滅します。



- 注意 設定ランプが緑点滅している間は、電源を切らないでください。

暗号化の設定が完了すると、2台とも設定ランプが緑点灯します。



Memo その他のランプは使用状況により異なります。

以上で暗号化の設定は完了です。

電源コンセントから電源ケーブルを抜いて、他の場所（他の電源コンセント）に移動しても、暗号化の設定は保持されます。

- Memo 暗号化の設定を削除したい場合は、取扱説明書をご参照ください。
- Memo 3台目以降を追加する場合の設定方法については、取扱説明書をご参照ください。

本商品の接続構成例については裏面をご参照ください。

4 高速PLCモデムを宅内LANに接続しよう

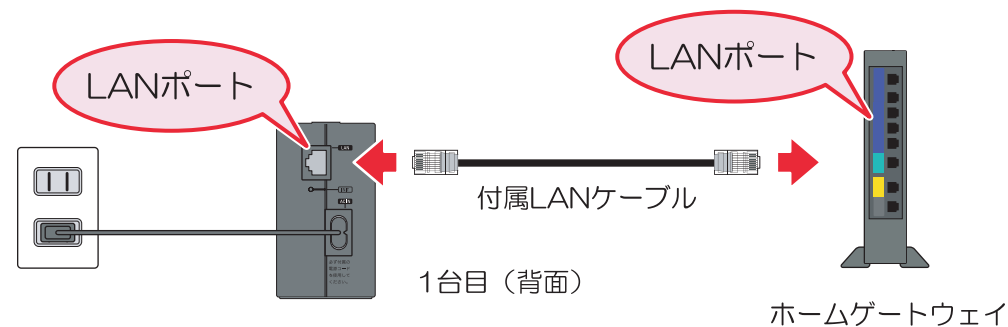
高速PLCモデムを宅内LANに接続します。

- 注意**
- ・パソコンの設定、インターネットへの接続はできていますか？
接続できていない場合は、ホームゲートウェイ同梱の「ひかりone接続設定ガイド」を参照し、接続設定を完了させてください。
 - ・高速PLCモデムの暗号化設定は完了していますか？
完了していない場合は本紙表面を参照し、暗号化の設定を完了させてください。

Memo ホームゲートウェイ、セットトップボックスのイラストは一例です。
実際の外観、色と異なる場合があります。

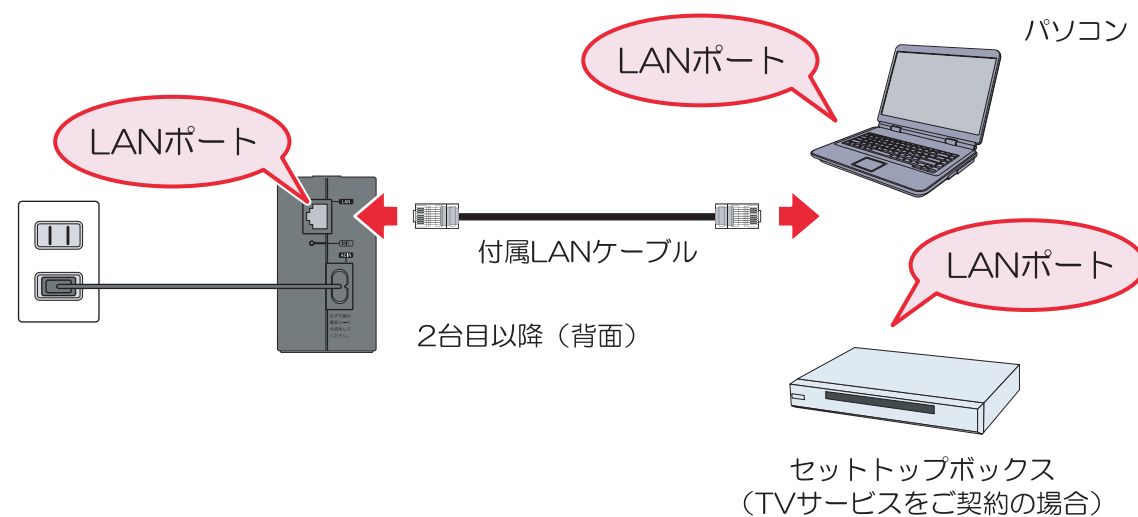
1 高速PLCモデム(1台目)とホームゲートウェイを接続する。

高速PLCモデム背面のLANポートとホームゲートウェイのLANポートを付属LANケーブル(黒色、約1m)で接続します。



2 高速PLCモデム(2台目以降)とパソコン、またはセットトップボックスを接続する。

高速PLCモデム背面のLANポートとパソコン、またはセットトップボックスのLANポートを付属LANケーブル(黒色、約1m)で接続します。

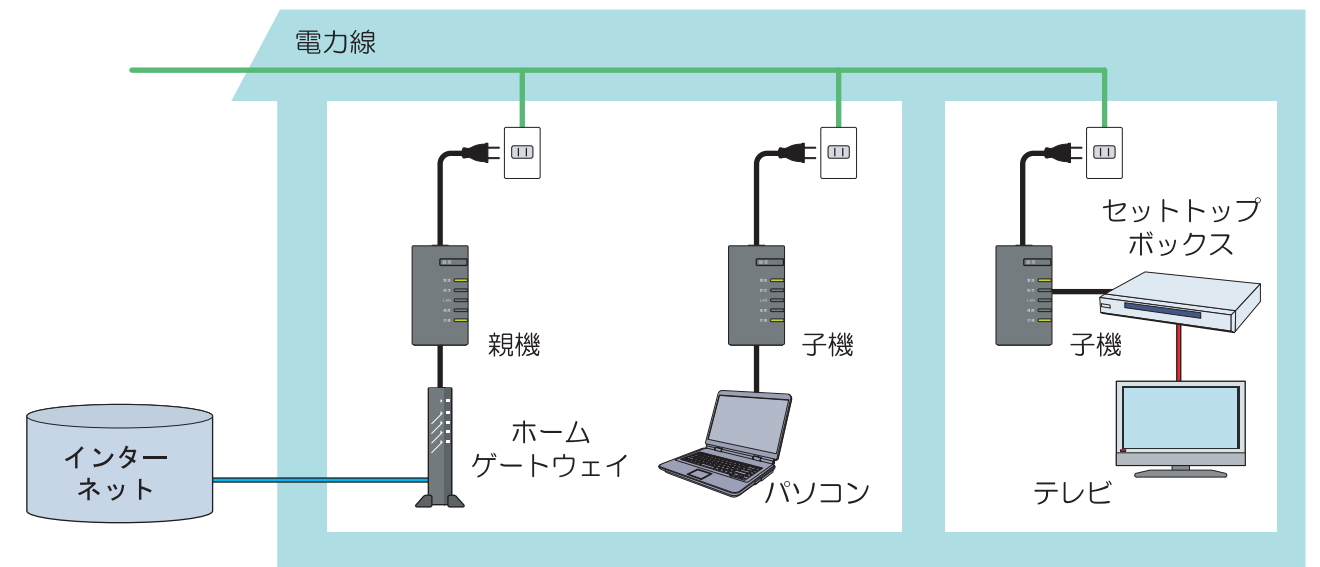


注意 高速PLCモデムは壁面の電源コンセントに接続してください。
(☞ 「6 推奨する接続例」)

Memo ホームゲートウェイとパソコン、またはセットトップボックスがすでにLANケーブルで接続されている場合、上記イラストのように高速PLCモデムに接続しなおしてください。
ホームゲートウェイには手順 1 を参考に高速PLCモデムとLANケーブルで接続してください。
(☞ 5 接続構成例)

5 接続構成例

高速PLCモデムと各周辺機器の接続例を紹介します。



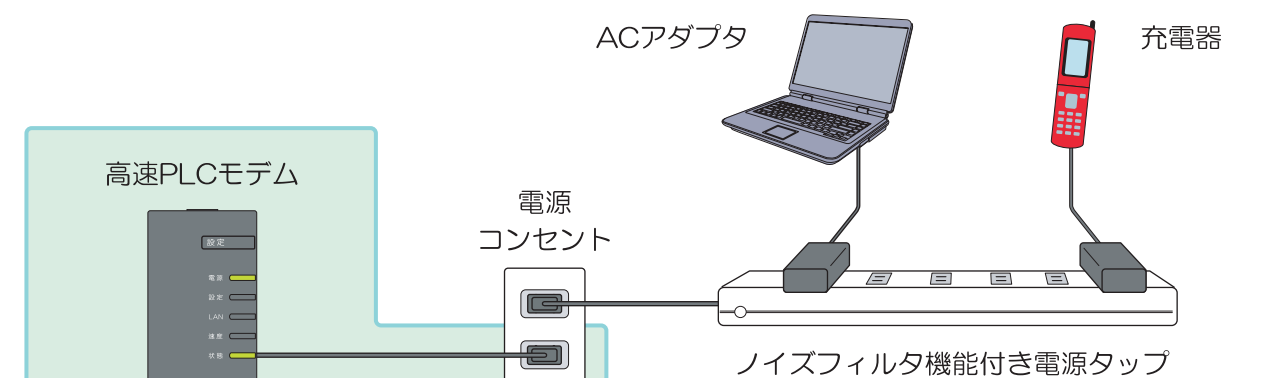
Memo

- ・ホームゲートウェイに接続された高速PLCモデムを「親機」、それ以外の高速PLCモデムを「子機」と呼びます。
- ・ホームゲートウェイ、セットトップボックスのイラストは一例です。
実際の外観、色と異なる場合があります。

6 推奨する接続例

高速PLCモデムは壁面の電源コンセントに直接接続してください。

また、高速PLCモデムは電化製品の影響により通信速度が低下する場合があります。
ACアダプタを利用した商品(充電器、ノートパソコンなど)や、ドライヤー、掃除機などは、ノイズフィルタ機能付き電源タップに接続してご使用されることを推奨します。



他の電化製品から離れているため、ノイズ等の影響を受けにくい。

ACアダプタや充電器のノイズ等がフィルタでカットされ、ノイズ等が流入しにくい。